

## 平成22年度事業報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

### 1、概況

平成22年度においては、第36回通常総会にて承認された事業計画および事業予算に基づき活動を展開した。

特に、「公益認定社団法人」を目指す基本方針に基づき、現段階において公益目的事業、および収益事業、そして共通事業の事業区分を考慮した活動を推進した。

併せて、「東京国税局管内法人会役職員合同研修会」の当番幹事として責任を果たすべく組織強化や研修活動の活性化を強化しつつ、成功裡に終了した。

また、税務行政を支援し、e-Tax（国税電子申告・納税システム）の普及、利用率向上に資する活動を行った。

各部門の詳細は以下の通り。

### 2、総務関係

会務運営に関する会議を開催し、事業計画遂行の推移を確認すると共に納税意識の向上と会員企業および会の健全な発展に努めた。また、「第2回峽南の夏まつり」実施に対し委員会の英知を結集し協力した。

① 通常総会・理事会、各種会議の開催準備および運営

② 創立60周年記念式典・記念文化講演会の開催

平成22年5月19日（於）下部ホテル 会員60名、一般35名

③ 鯉沢税務署との意見交換会

平成22年8月9日（身延町）覚林坊・出席者 22名

④ 「親子で考える税に関する標語表彰式・文化講演会の開催

平成22年11月12日（於）下部ホテル

出席者（表彰式）親子31組（講演会）会員63名、一般28名

⑤ 新年賀詞交歓会および講演会の開催

平成23年1月25日（於）下部ホテル 会員 61名、一般 35名

### 3、組織関係

#### (1) 会員増強

##### ① 会員の状況

委員会および支部役員を中心に加入勧奨を行ったが、昨今のデフレ経済下における景気低迷等により入会者は少なく、また退会防止に努力したが会員数は減少した。

(会員増強運動・平成22年7月～平成23年3月)

## 会員数の現況

・会員数	(期首) 660 社	・(期末) 643 社	(増減) マイナス	17 社
・法人数	(〃) 979 社	・(〃) 959 社	(〃) 〃	20 社
※加入率	67.0 %			
<減少の内訳>				
・入会	(3 社)			
・退会	(20 社)			
	{ (廃業) 6 社・(解散) 3 社・(移転) 4 社・(自己都合) 5 社 (業績不振) 1 社・(個人へ変更) 1 社			

### ② 会員増強運動の実施

支部ごとに未加入法人のリストアップ(名簿作成)・目標設定・活動方針をたて、支部役員および保障制度元請け会社推進員そして事務局との連携で加入勧奨を行った。

※発送した2回のDM内容は入会案内・法人会だより富士川・お役立ち情報・法人会とは?・低利提携ローンご案内の資料等

### (2) 支部組織等

・支部数 (期首 11 支部 ・ (期末) 11 支部 ・(増減) 0

#### ・支部別研修会の開催

増穂・鯉沢(合同)	.....	平成22年10月15日	18名参加
早川	.....	平成22年10月13日	13名参加
身延・中富・下部(合同)	.....	平成22年10月19日	18名参加
南部	.....	平成22年10月21日	17名参加
富沢	.....	平成22年10月22日	8名参加
市川・三珠・六郷(合同)	.....	平成22年10月28日	27名参加

※ 地区内を6会場に分け、会員の税務研修を主に親睦・交流を図る目的に行った。

### (3) 青年部・女性部会

平成23年3月31日現在の会員の状況は次の通り。

#### ・青年部会

平成22年4月1日部会員数	入会	退会	平成23年3月31日部会員数
60	1	14	47

#### ・女性部会

平成22年4月1日部会員数	入会	退会	平成23年3月31日部会員数
111	0	2	109

#### 4、研修関係

##### (1) 研修会の開催

平成22年度の研修会等開催状況

研修会名	日数	参加人数	内 容
新設法人説明会	1	3	DVD上映・決算申告までのステップ他
年末調整説明会	3	378	年末調整の仕方について・DVD上映&説明
e-Tax研修会	6	101	e-Taxの実務研修と利用促進
合同支部別研修会 (同日)			税務行政の現状・会社取引をめぐる税務 DVD上映&説明・質疑応答
局連役職員合同研修会・ 実行委員会	5	60 当会より	平成22年10月26日開催
講演会 (医療行政)	1	35	「地域医療の今後」飯富病院・名誉院長
〃 (伝統文化)	1	95	「古典落語」・柳家喬太郎 (一般公開)
〃 (伝統芸能)	1	91	「能」の世界～・視世流能楽師 (一般公開)
〃 (販売促進)	1	104	「新年互例会」富士急行企画課長宮尾氏
合 計	19	867	

##### (2) その他の研修活動

###### ①山梨県連主催の講演会・研修会・セミナーに参加

研修会名	開催日時	開催場所	参加人員
公益法人制度対応研修会	H22. 7. 16	甲府商工会議所	事務局1名
〃	〃	甲府法人会館	〃
〃	H22. 10. 8	〃	今村、深澤 2名
〃	H22. 11. 24	〃	〃
局連役職員合同研修会	H22. 10. 26	甲府富士屋ホテル	総数 390名
県連・新春講演会	H23. 1. 18	甲府富士屋ホテル	
東京国税局との意見交換会	H22. 9. 14	常盤ホテル甲府	当会より4名

###### ②全法連主催の講演会・研修会・セミナーに参加

研修会名	開催日時	開催場所	参加人員
全国女性フォーラム講演会	H22. 4. 8	岡山シンフォニーホール	4名
全国大会記念講演会	H22. 9. 28	グランメッセ熊本	2名
全国青年の集い記念講演会	H22. 10. 15	栃木県総合文化センター	6名
税制委員セミナー	H23. 2. 16	新宿・ハイアットRホテル	1名

## 5、税制関係

### (1) 税制改正要望

平成23年度税制改正要望事項を取りまとめ、県連に提出した。

要望事項の取りまとめ・作成については正副会長・専務理事・税制委員の21名に全法連作成の「平成23年度税制改正に関するアンケート調査」を行い、その意見を反映させた。

#### 地方自治体に対する要望活動実施報告書

要 望 活 動 先				要望活動実施者	
対象自治体名	対象者の 役職員名	面接者（持参の場合）		県連・単位会名 /同役職	氏 名
		面接者の 役職名	面接者の氏名		
市川三郷町	町長 久保 眞一	議 長	松野 清貴	税制委員長	遠藤公夫
富士川町	町長 志村 学	議 長	望月 邦彦	増穂支部長	功刀吉文
早 川 町	町長 辻 一幸	議 長	望月 久弘	税制副委員長	涌井成仁
身 延 町	町長 望月 仁司	議 長	望月 廣喜	税制委員	加藤由紀彦
南 部 町	町長 望月秀次郎	議 長	堀之内可和	南部支部長	塩津眞平

### (2) その他の税制活動

#### ①租税教育の実施

青年部会が中心になり小学校において実施した租税教室や、「峡南の夏まつり」会場での一般大衆を対象とした納税意識の向上と税に対する関心を啓蒙した。

○租税教室 日 時 平成23年 2月17日（睦合小・20人）  
2月23日（鯉沢中部小・10人）  
3月 2日（下部小・35人）

対 象 上記小学校6年生

講 師 青年部会・統括監事 笠井氏

#### ②管内の租税教育推進協議会に加入

会 議 名	開催日	開催場所	参加者
峡南地区租税教育推進協議会	H22・6・2	身延町中富総合会館	長澤会長

③税務関係テキストの配布

全法連発行および幹旋テキストを会員に配布した。

テキスト	配布方法
「会社取引をめぐる税務」H22年版	支部別研修会で配布
「平成22年度税制改正のあらまし速報版」	「法人会だより・富士川」に同封
「平成22年分会社役員の為の確定申告」実務	「法人会だより・富士川」に同封予定

6、社会貢献関係

(1) 税の啓発活動

①「峡南の夏まつり」会場におけるPR活動

平成22年8月28日に富士川クラブパークで開催された「第2回峡南の夏まつり」会場にて「税の啓発用マンガ本」、e-Tax推進POP、子供向け風船、花火セット等を参加者に配布し啓発活動を行った。

②「親子で考える税に関する標語募集」による税の啓蒙活動

平成10年度より継続事業として好評の、「小学6年生の親子で考える税に関する標語」の募集を行った。(平成22年10月実施)

イ、応募要項送付先

(南巨摩郡地区) 19校 (338名)	
(西八代郡地区) 6校 (162名)	計 25校 (500名)

ロ、応募学校数と応募総数

全25校より454点の作品が寄せられました。そして総務委員会の主導で、総勢25名の選考委員にて厳正に入賞作品を選出した。

ハ、選考委員

・ 鯉沢税務署長・総務課長・法人統括・法人上席	(4名)
・ 東京地方税理士会甲府支部長	(1名)
・ 鯉沢法人会長・担当副会長・専務理事	(3名)
総務委員 (16名)・事務局長	(17名)

ニ、入賞各賞 (総点数 41作品)

1、鯉沢法人会長賞 (1点)	2、鯉沢税務署長賞 (1点)
3、東京地方税理士会甲府支部長賞 (1点)	4、金賞 (5点)
5、銀賞 (10点)	6、銅賞 (23点)

ホ、入賞作品を掲示し入賞者への感謝と広く税に関する意識向上を図っている。

< 掲示場所 >

鯉沢税務署	富士川町役場	山梨中央銀行青柳支店
ふじかわ農協本店	富士川町役場鯉沢支所	山梨中央銀行鯉沢支店
鯉沢郵便局	身延町役場本庁	身延町役場身延支所
身延町総合文化会館	山梨中央銀行身延支店	南部町役場
南部町文化会館	山梨中央銀行南部支店	早川町役場
市川三郷町役場本庁	市川三郷町役場三珠支所	市川三郷町役場六郷支所
山梨中央銀行市川支店	山梨中央銀行六郷支店	西八代郡農協本店
鯉沢法人会館	計 22カ所に地域の入賞者を優先し各7点を掲示依頼	

③税の啓発用マンガ本の配布

税に対する理解を深めてもらうことを目的に、全法連発行の税の啓発用マンガ本「税ってなんだ？」を上記の小学6年生全員（500名）に配布した。

- ・配布箇所として、①上記の掲示場所に設置 ②会員向け法人会だより「富士川」に同封 ③年末調整説明会会場等。

(2) その他の社会貢献活動

①「第2回・峡南の夏まつり」の開催

(主催4団体)・(社)鯉沢法人会

- ・NPO法人富士川・夢・未来
- ・(財)富士川地域地場産業振興センター
- ・(合)富士川・切り絵の森

(後援団体)・富士川町・市川三郷町・早川町・身延町・南部町(峡南5カ町)

- ・山梨日日新聞社 ・テレビ山梨 ・NHK甲府ほか7社

(協力団体)・南巨摩郡女性団体連絡協議会 ・峡南明るい社会づくり運動協議会

商工会青年部 ・峡南青年会議所ほか数社

(日 時) 平成22年8月28日(日) AM11:00~PM21:00

(会 場) 身延町 富士川クラフトパーク(53ヘクタールの敷地内)

(コンセプト)

イ、峡南地域活性化の為の特色あるイベントとすること

ロ、峡南地域の中央に位置する富士川クラフトパークを舞台に行う

ハ、5カ町の住民が一体となって創り、人・物・絆づくりの一助とする

ニ、地域住民主体・民間主体を基本とする

ホ、毎年継続していき、近未来のハブ拠点になることを目指す

②チャリティーゴルフコンペの開催

(開催日) 平成22年11月7日(日) (於) 富士川CC

(参加人数) 36名

(参加者) 法人会の会員および従業員

※チャリティーホールにペナルティーを付け、23,000円の浄財が有り

(公財)山日YBS厚生文化事業団に寄託した。

③経営および文化セミナーを開催し、地域経済・文化振興に貢献

## 7、広 報 関 係

(1) 法人会だより「富士川」の発行(春・夏の各号を年2回発行)

会報NO	発行日	部数
73号	平成22年8月19日	1,400
74号	平成23年1月31日	1,400

<配布先>

法人会員全員(643)・税務署(100)・小中高校(132)・役場及び支所(33)・  
教育委員会(10)・商工会(22)・他法人会(8)・金融機関(中銀、県民信組、  
山梨信金)(42)・受託会社(大同生命、AIU、アフラック)(15)  
病院(18)・郵便局(33)・JA(ふじかわ、西八代)(57)・県民センター  
(峡南、西八代)(6)・税理士会(5)・新設法人(20)・その他、地域社会への  
情報発信として配布。

(2) その他の広報活動

①ホームページでの告知並びに参加の呼びかけ。

各種講演会や研修会等の開催日に向けて事前にホームページに掲載した。

実施例(「古典落語」・「能の世界～」「お客様を惹きつける商品開発とは？」等。)

②「峡南の夏まつり」の折込チラシを新聞と手配りにて実施。

「峡南の夏まつり」への参加と地域一体のまつりの創出をアピール

③夏まつり会場でのe-Tax利用促進のためのPR運動

④「確定申告納付期限について」の懸垂幕の掲示(会館外壁に設置)

⑤「親子で考える税の標語」入賞者の作品を前ページの22カ所に掲示

⑥タオルの寄贈(地域内の社会福祉施設等)

## 8、厚生関係

経営者大型保障制度をはじめ、法人会福利厚生制度商品を積極的に推進した。特に  
支部役員を中心に推進先を定め、支部役員による紹介運動を行った。

各比率、実績等については下記の通り

◎経営者大型保障制度 役員加入率

平成23年3月末現在

目標役員加入率	現状の役員加入者数	現状の役員加入率
100%	28社	93.3%

◎経営者大型保障制度 加入状況

	平成23年3月末	平成22年3月末	前年対比	前年対比
加入法人数	175社	182社	-7社	96.1%

◎経営者大型保障制度 新規企業推進状況

平成23年3月末現在

新規目標	新規企業数	達成率	内・大同の扱い	内・AIU扱い
8社	5社	62.5%	5社	0社

各受託会社の法人会福利厚生制度商品の内訳

○ 大同生命保険（経営者大型総合保障制度）

	平成23年3月末	平成22年3月末	前年対比	前年対比
保険料総額	186,951千円	190,055千円	-3,104千円	98.3%

○ AIU保険会社（ビジネスガードシリーズ）

	平成23年3月末	平成22年3月末	前年対比	前年対比
加入法人数	6社	5社	1社	120%
保険料総額	1,896千円	1,848千円	48千円	102.6%

○ アフラック（がん保険・医療保険等）

	平成23年3月末	平成22年3月末	前年対比	前年対比
加入法人数	72社	71社	1社	101.4%
加入件数	185件	197件	-12件	93.9%
保険料総額	12,333.8千円	13,044.6千円	-710.8千円	94.6%

9、青年部会・女性部会関係

研修会・講演会の開催、社会貢献活動の実施、部会員相互の交流会などを開催したほか、全法連主催のセミナーや県連主催の活動そして本会主催の各種活動に参加した。

○ 青年部会

- ①平成22年5月24日 県連の総会に出席
- ②平成22年6月14日 (県青連) 連絡協議会に出席
- ③平成22年7月11日 県連のサッカー教室に参加
- ④平成22年9月17日 (県青連) 研修会に出席
- ⑤平成22年10月14日～16日 全国青年の集い(栃木県)に出席
- ⑥平成23年2月17日 租税教室(睦合小)
- ⑦平成23年2月23日 " (鎌沢中部小学校)
- ⑧平成23年3月2日 " (下部小学校)

## ○ 女性部会

- ①平成22年4月8日～10日 全国女性フォーラム（岡山大会）に参加
- ②平成22年5月17日 全国女連協の研修旅行（国立劇場）
- ③平成22年5月24日 県連の総会に出席
- ④平成22年6月16日 県連の連絡協議会に出席
- ⑤平成22年7月11日 県連のサッカー教室に参加
- ⑥平成22年8月5日 タオル（消拭布）を身延山病院へ寄贈
- ⑦平成22年9月28日 研修旅行（長野県）

## 10、諸会議関係

### (1) 外部会議への出席

#### ○ 鯉沢税務署主催の会議

開催日	内容	場所	出席者
H22・6・23(水)	税務懇和会	鯉沢税務署	長澤会長、深澤事務局長
H22・9・27(月)	税務懇和会	鯉沢税務署	長澤会長、深澤事務局長
H22・11・15(月)	納税表彰式	下部ホテル	鯉沢法人会役員17名
H23・1・12(水)	税務懇和会	鯉沢税務署	長澤会長、深澤事務局長

#### ○ 外部団体の総会等へ出席

開催日	内容	場所	出席者
H22・6・2(水)	峡南地区租税教育推進協議会総会	中富総合会館	長澤会長
H22・6・11(金)	東京地方税理士会総会	甲府富士屋ホテル	長澤会長
H22・7・1(木)	リニア中央新幹線建設促進県経済団体(協)総会	甲府商工会議所	石部副会長
H22・9・14(火)	中部横断自動車道経済懇談会総会	(長野県) 花の郷・茂来館	長澤会長、笠井総務委員長

### (2) 内部会議

平成22年5月19日開催の第36回通常総会をうけて会務運営のための内部会議を、期中を通して常任理事会2回、役員会4回、広報委員会4回、厚生委員会1回、組織委員会1回、税制委員会3回、総務委員会4回、事業委員会1回ほか支部役員会が各支部年1～2回×11支部で22回を各々開催した。

通常の議案のほか、すべての会議において「公益社団法人制度改革」に関するテーマを取り上げ、制度の周知、認定に向けての準備等について意見交換を行った。

## ○各種会議

会議名	開催日	会 場	議 題	出席者数
常任理事会	H22・4・20	鯉沢法人会館	総会上程議案	7名
役員会	H22・4・20	鯉沢法人会館	総会上程議案	21名
〃	H22・6・7	鯉沢法人会館	会員拡大と大型保障	24名
〃	H22・8・9	身延 覚林坊	税務署との意見交換	11名
正副会長会議	H22・1・25	下部ホテル	総会に向けての案件	5名
常任・役員会	H23・3・17	鯉沢法人会館	総会に向けての案件	25名

## ○各委員会

会議名	開催日	会 場	議 題	出席者数
総務委員会	H22・4・7	鯉沢法人会館	総会・創立60周年式典	12名
〃	H22・4・28	鯉沢法人会館	〃	9名
〃	H22・6・14	鯉沢法人会館	税を考える標語について	8名
〃	H22・10・12	鯉沢法人会館	標語の選句	10名
〃	H22・10・20	鯉沢法人会館	税を考える週間行事税制と	6名
税制委員会	H22・4・13	鯉沢法人会館	税制改正のアンケート調査	7名
〃	H22・9・15	鯉沢法人会館	税を考える週間行事	9名
〃	H22・10・20	鯉沢法人会館	〃 総務委員会と合同会議	8名
事業委員会	H22・9・7	鯉沢法人会館	支部別研修会の内容	7名
〃	H22・9・15	鯉沢法人会館	支部別研修会の内容	14名
組織委員会	H22・5・13	鯉沢法人会館	大型保障制度の取り組み	5名
〃	H22・6・2	鯉沢法人会館	正副委員長会議	3名
〃	H22・6・18	鯉沢法人会館	会員増強	7名
〃	H22・9・8	鯉沢法人会館	会員増強・大型保障制度	5名
広報委員会	H22・6・16	鯉沢法人会館	会報富士川第73号の発刊	4名
〃	H22・8・10	鯉沢法人会館	〃 校正について	4名
〃	H22・11・30	鯉沢法人会館	会報富士川第74号の打合	11名
〃	H22・12・7	鯉沢法人会館	〃 発刊	14名
〃	H23・1・14	鯉沢法人会館	〃 校正	7名
厚生委員会	H22・5・13	鯉沢法人会館	大型保障制度の取り組み	6名
〃	H22・6・2	鯉沢法人会館	正副委員長会議	4名
〃	H22・6・18	鯉沢法人会館	会員増強について	6名
〃	H22・9・8	鯉沢法人会館	会員増強・大型保障制度	6名
〃	H22・10・7	鯉沢法人会館	チャリティーゴルフコンペ	7名

地域活性化 特別委員会	H22・6・29	鯉沢法人会館	峡南の夏まつりについて	13名
----------------	----------	--------	-------------	-----

夏まつり 実行委員会	H22・6・7	鯉沢法人会館	峡南の夏まつりに向けて	15名
〃	H22・6・17	鯉沢法人会館	峡南の夏まつりに向けて	5名
〃	H22・6・29	鯉沢法人会館	〃	6名
〃	H22・6・30	鯉沢法人会館	〃	14名
〃	H22・7・15	鯉沢法人会館	〃	14名
〃	H22・8・3	鯉沢法人会館	〃	18名
〃	H22・9・24	鯉沢法人会館	〃 反省会	17名

○全法連・県連公式会議

会議名	開催日	会場	議題
(県) 正副会長会議	H22・4・13	甲府法人会館	決算及び予算について
(県) 理事会	H22・4・27	アピオ甲府	総会に向けて
(県) 総会	H22・5・24	富士屋ホテル	
(県) 国税局との意見交換会	H22・9・14	常盤ホテル	
(県) 局連役職員合同研修会	H22・10・26	富士屋ホテル	
(全) 新年賀詞交歓会	H23・1・13	帝国ホテル	
(県) 〃	H23・1・18	富士屋ホテル	
(県) 理事会	H23・3・24	アピオ甲府	

(実働者を含む) 実働者等の選考等・新法会共

、もへて調査科長ア竹内コ入部コ息早、1

## 鯉沢法人会 平成23年度税制改正要望事項

(平成22年5月20日県法連提出)

### 消費税

1、徹底した歳出削減を断行しつつ、すみやかな消費税増税をはかる。

#### 2、消費税の用途

当面は社会保障費財源とするが、地方財源、法人税引下げの財源としても適した財源。用途を明確にするべきだが、目的税として固定化しない方が望ましい。

#### 3、税率

食料品に軽減税率を適用しても逆進性は解決できない。

税制全体で逆進性を解決し、消費税は単一税率とした方が簡素な税制になる。

#### 4、逆進性への配慮

所得税の所得控除所得割合部分を減額して累進強化

(所得10階級分類のX階級で所得の2%程度の増税)

消費税逆進性対策給付付税額控除の導入、

相続税の課税ベースの拡大と、低税率での課税。

### 個人の所得課税のあり方

#### 1、諸控除等の課税ベース

給与所得控除、所得割合部分を減額

配偶者控除の見直し(就労意欲を妨げないよう基礎控除も含めて見直し)

#### 2、給付付き税額控除

・番号制度を早急に整備して導入を計る

・子供手当を廃止し、給付付税額控除に切り替える。当面子供手当に所得制限を設ける。

・勤労税額控除の導入

### 社会保障・税共通の番号制度(納税者番号制度)

1、早急に導入に向けて条件整備すべき。

